

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	中丹地域有害鳥獣処理施設管理事業												
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課					所属長	小西 晴之					
会計情報	事業コード	210153	款	06 農林業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	176	頁
施策体系	施策コード	060103		施策名 有害鳥獣対策を強化する									
計画期間	開始年度	平成27年度		終了予定年度	令和2年度		関連計画名 福知山市鳥獣被害防止計画						
根拠法令等	鳥獣による農林水産業等にかかる被害の防止のための特別措置に関する法律												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (中丹3市共同事業)												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	有害鳥獣捕獲事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	有害鳥獣により増加する農作物被害を軽減させるため、共通の課題を抱える中丹3市(福知山市、綾部市、舞鶴市)の共同利用施設として設置した「中丹地域有害鳥獣処理施設」の適正な管理運営を行うことにより駆除隊員の埋設労力負担を軽減し計画的な捕獲を推進し、農作物被害の軽減を図る。								
対象者	福知山市有害鳥獣駆除隊員		対象者数	209		単位あたりコスト	216.9		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	PSSユニオン								
事業概要 (簡潔書き)	中丹有害鳥獣処理施設の管理運営と必要備品の購入、設備修繕を行った。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	需用費	17,829	施設維持修繕料、燃料費 ほか						
	役務費	45	建物総合損害共済共済基金分担金						
	委託料	22,385	施設運転・維持管理業務ほか業務委託料						
	使用料及び賃借料	116	土地借上料、ネット通信料						

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	44,162	46,338	58,094	90,781				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	44,162	46,338	58,094	90,781					
予算財源内訳	① 一般財源	25,712	24,673	23,427	31,361				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	8,100	36,600				
	⑤ その他特財	18,450	21,665	26,567	22,820				
決算情報	① 流充用額	△ 713	△ 684	0	0				
	② 配当予算	43,449	45,655	0	0				
	③ 執行額	39,653	40,375	0	0				
	④ 執行率	91.3%	88.4%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.65/0	0.62 / 0.00	0.62 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	5,200	4,960	4,960	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	44,853	45,335	4,960						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	きょうと地域連携交付金	種類	農林業費府補助金	実績金額	6,947	決算付属資料	28	頁
	特財名称	中丹地域有害鳥獣処理施設管理運営他市負担金	種類	雑入	実績金額	20,746	決算付属資料	48	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	有害鳥獣による農作物年間被害額	千円		34,806 / 30,000	33,237 / 30,000	36,921 / 30,000	/ 31,242
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	年間処理頭数	頭	7,305 / 4,205	7525	8,082 / 4,205	/ 4,205	4,205
	単位あたりコスト		6.10	5.27	5.00		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	施設の処理頭数は年々増加している。焼却処分をしない場合は、埋設するしか方法がなく、環境への負荷や隊員の埋設労力軽減等効率面から考えても、当該施設の必要性は高いといえる。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	出来るだけコストを抑えるべく、電力、灯油の節約に努め、価格を抑える努力をしている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	成果目標については、当事業が直接的にかかわるものではなく、他の関連事業の実施と併せて期待される目標としている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	計画処理頭数4,205 頭に対し、元年度実績は、約2倍となり、計画を大きく上回る結果となった。		
これまでの課題及び今後の方向性	今後、施設維持面からは、大規模な修繕が前倒しになることを念頭に入れ、舞鶴、綾部、福知山の中丹地域3市が共同で事業を実施という側面から、互いに課題や情報共有を行いながら継続して実施する。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和3年度事業見直しなし

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	有害鳥獣捕獲事業												
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課					所属長	小西 晴之					
会計情報	事業コード	210174	款	06 農林業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	178	頁
施策体系	施策コード	060103	施策名	有害鳥獣対策を強化する									
計画期間	開始年度	平成25	終了予定年度	令和2	関連計画名	福知山市鳥獣被害防止計画							
根拠法令等	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律、福知山市有害鳥獣捕獲事業デジタル簡易無線機導入補助金交付要領、福知山市有害鳥獣捕獲対策狩猟免許取得支援事業補助金交付要綱												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	有害鳥獣防除事業、中丹地域有害鳥獣処理施設管理事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	本市におけるシカ・イノシシ等の野生鳥獣による農作物被害の軽減を図るため、「福知山市鳥獣被害防止計画」に基づき、有害鳥獣駆除隊による捕獲を効果的に実施する。												
対象者	福知山市有害鳥獣駆除隊員	対象者数	209	単位あたりコスト	366.0								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等	福知山市有害鳥獣駆除隊												
事業概要 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> 有害鳥獣駆除隊による野生鳥獣の捕獲を実施し、狩猟免許の取得及びデジタル簡易無線機の導入に対して支援を行った。 駆除隊員が安心して活動できるよう、ハンター保険等への支援を行った。 より効果的な有害鳥獣捕獲に取り組むため、ニホンジカの生息密度推定調査業務を委託した。 												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容										
	賃金	1,732	臨時職員賃金										
	報償費	59,113	有害鳥獣捕獲奨励金										
	役務費など	1,165	旅費、役務費、需用費、備品購入費、使用料及び賃借料										
	委託料	3,056	ニホンジカ生息密度推定調査業務委託料										
	負担金補助及び交付金	939	福知山市有害鳥獣駆除隊員賠償責任保険等補助金 ほか										

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	77,518	70,698	88,891	111,183				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	77,518	70,698	88,891	111,183					
予算財源内訳	① 一般財源	43,397	43,752	54,803	58,784				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	34,109	26,934	34,076	52,399				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	12	12	12	12				
決算情報	① 流充用額	△ 685	0	0	0				
	② 配当予算	76,833	70,698	0	0				
	③ 執行額	64,953	66,005	0	0				
	④ 執行率	84.5%	93.4%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.64/0	1.31 / 0.00	1.31 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	5,120	10,480	10,480	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	70,073	76,485	10,480						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業補助金	種類	農林業費府補助金	実績金額	21,200	決算付属資料	28	頁
	特財名称	緑の公共事業	種類	農林業費府補助金	実績金額	8,157	決算付属資料	28	頁
	特財名称	きょうと地域連携交付金	種類	農林業費府補助金	実績金額	1,421	決算付属資料	28	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
		有害鳥獣による農作物年間被害額	千円	34,806/30,000	33,237/30,000	36,921 / 30,000	/ 31,242
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	年間捕獲頭数	頭	4,576/5,795	4,228/5,795	3,659 / 5,795	/ 5,965	5,965
	単位あたりコスト		17.12	15.00	18.04		
			/	/	/	/	
	単位あたりコスト						

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	本市における有害鳥獣の駆除活動は、福知山市有害鳥獣駆除隊員に委ねている。駆除の要望は年々増加しているなど市民ニーズが高く、継続が必要な事業である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	駆除隊員に対する報償費について、項目を細分化し効率的な駆除活動の実施を図っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	成果目標は、事業の実施により直接的に有効なものである。活動実績は、有害鳥獣の削減に直結する捕獲頭数であり、数値の管理もできている
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	年間捕獲頭数は前年度に比べ、569頭減少しており、有害鳥獣による農作物被害は前年度に比べ増加している。更に農作物被害を縮減するため、引き続き有害鳥獣の捕獲を継続する必要がある。		
これまでの課題及び今後の方向性	有害鳥獣駆除隊員の高齢化等、捕獲しにくい状況が続いているが、課題解決策に取り組み、今後も引き続き駆除隊による有害鳥獣の捕獲を実施していくことで、農作物被害を防ぎ農業生産意欲の減少を防ぐため、事業の継続が必要がある。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和2年度の捕獲頭数増加を踏まえ、令和3年度要求では捕獲奨励金等を増額している。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	有害鳥獣防除事業												
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課					所属長	小西 晴之					
会計情報	事業コード	210177	款	06 農林業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	178	頁
施策体系	施策コード	060103		施策名						有害鳥獣対策を強化する			
計画期間	開始年度	平成20年度		終了予定年度	令和2年度		関連計画名			福知山市鳥獣被害防止計画			
根拠法令等	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律・有害鳥獣防除施設設置事業実施要領、有害鳥獣捕獲施設整備事業実施要領												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	有害鳥獣捕獲事業												

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	シカ・イノシシ等の野生鳥獣による農作物等への被害は、農家の営農意欲や農地保全にも大きく影響しており、捕獲対策とあわせて金網柵等および捕獲柵を設置し、農作物被害の軽減を図る。								
対象者	総農家数(2015農林業センサスデータ)	対象者数	3,915		単位あたりコスト	2.7			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	福知山市有害鳥獣対策協議会								
事業概要 (箇条書き)	・野生鳥獣による被害を防止するため、福知山市有害鳥獣対策協議会が実施する侵入防止柵の新設及び災害復旧事業、大型捕獲柵の設置、ニホンザルの生息状況調査・対策支援事業に対して支援を行った。 ・大丹波地域サル対策広域協議会に所属する関係市町・関係機関との情報共有等を行った。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	負担金補助及び交付金	971	野生鳥獣被害防止総合対策事業補助金、大丹波地域サル対策広域協議会市町負担金						

III 予算執行状況												
区分	H30(評価前年度)		R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,790	1,870		4,554		2,119					
	② 補正予算	7,949	0		0		0					
	③ 繰越予算	0	0		0		0					
	前年度繰越	0	0		0		0					
	次年度繰越	0	0		0		0					
小計(①~③)	9,739	1,870		4,554		2,119						
予算財源内訳	① 一般財源	9,739	1,060		4,554		1,639					
	② 国支出金	0	0		0		0					
	③ 府支出金	0	810		0		0					
	④ 地方債	0	0		0		0					
	⑤ その他特財	0	0		0		0					
決算情報	① 流充用額	0	0		0		0					
	② 配当予算	9,739	1,870		0		0					
	③ 執行額	1,365	971		0		0					
	④ 執行率	14.0%	51.9%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.75/0	1.20	/	0.00	1.20	/	0.00	0.00 / 0.00			
	② 概算人件費	6,000	9,600		9,600		0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	7,365	10,571		9,600								
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	きょうと地域連携交付金		種類	農林業費府補助金		実績金額	451		決算付属資料	28	頁
	特財名称			種類			実績金額			決算付属資料		頁
	特財名称			種類			実績金額			決算付属資料		頁

IV 業績指標										
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標			
	有害鳥獣による農作物年間被害額	千円	34,806/30,000	33,237/30,000	36,921 / 30,000	/	31,242	27,251		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標			
	有害鳥獣侵入防止柵設置(協議会事業)	km	144/90	49/90	26 / 90	/	27.9	5962.4		
	単位あたりコスト		22.56	27.90	37.35					
	単位あたりコスト		/	/	/	/				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	野生鳥獣による農作物等への被害が農家の営農意欲や農地保全に大きな影響を与える中、福知山市有害鳥獣対策協議会が実施する「侵入防止柵」と「大型捕獲柵」の設置は、地元のニーズを的確に捉えている。これらの事業を支援する本事業は、必要性・優先度ともに高い事業である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	有害鳥獣の被害は続いており、元年度実施の委託調査等からもシカの頭数が増加していることが分かっている。農業被害軽減につながる経費としては適切であると考ええる。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	成果目標については、本事業の実施は間接的なものであるが、協議会事業を支援することにより成果の向上を図る。活動実績は協議会事業によるものである。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	有害鳥獣対策として捕獲と防除の両面から実施しており、更なる防除対策の実施が必要な状況である。平成30年7月豪雨により被災した防除施設の災害復旧については、災害復旧工事の進捗状況に合わせて、再整備事業にて実施をしていく。		
これまでの課題及び今後の方向性	今後も防除対策に対する、国の財政支援の強化を継続して要望する。鳥獣侵入防止柵の設置は、地元施行で実施されているが、高齢化が進む中で地元の労力確保が課題となっている。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---